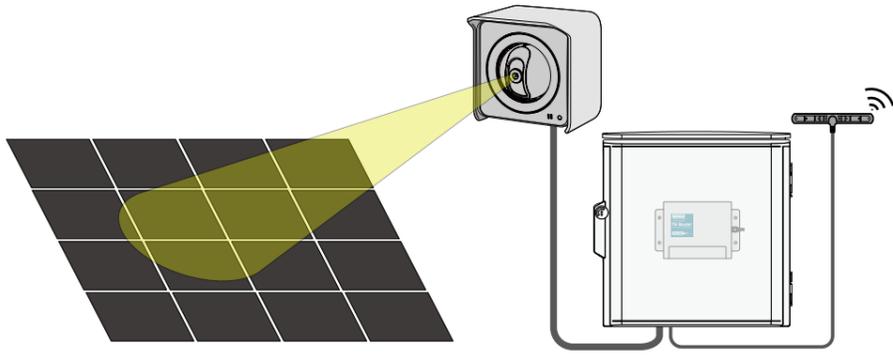


Webカメラセット取扱説明書

20221227 版



Webカメラセットは付属のルータボックスとカメラを接続するだけでご使用いただけます。本書およびカメラ本体の取扱説明書（以下、カメラ取説）をご覧ください、正しい方法で施工を行ってください。施工後も画像の閲覧方法などが参照できるように本書は大切に保管してください。

	人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です		障害を負う可能性または物的損害の可能性が想定される内容です
--	---------------------------	--	-------------------------------

◆安全上のご注意

	<p>本書の記載内容は、安全に本製品を設置して使用いただくために重要な内容です。よくお読みいただき、設置工事、設定、運用など全てにおいて順守してください。</p> <p>→これらを守らないと、重大な事故や財産の損害の恐れがあります。</p> <p>→これらを守らないで発生した故障や破損については保証対象外となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本製品を次の場所に設定しないでください。湿気やホコリが多い場所、直射日光の当たる場所、最高気温が40℃を超える場所、熱の発生する場所（ストーブやヒーター等）の近く。 ・本製品の分解、改造、変更を行わないでください。お客様による修理を行わないでください。 ・本製品の配線、プラグは確実に差し込んでください。 ・本製品の配線を折り曲げたり、はさんだり、傷つけたりしないでください。 <p>→感電や漏電の危険があり、火災の原因になります。また機器の故障や破損の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本製品の内部に水や異物を入れないでください。 <p>→感電や漏電の危険があり、火災の原因になります。また機器の故障や破損の原因になります。</p> <p>→万が一、内部に水が入った場合は、直ちにブレーカを落として、お問い合わせ先に連絡し、指示に従ってください。</p>
--	---

◆付属品と仕様

Webカメラセットには以下の機器が含まれています

- ネットワークカメラ（BB-SW172A / Panasonic 製）
※カメラ本体の仕様・付属品についてはカメラ取説をご参照ください。
一部の機能はWebカメラセットでは使用いただけません（動作保証外）。

ルータボックス

内容物は以下を参照。

TN Router（ルータ）
(Solar Link ZERO/ラプラス・システム)

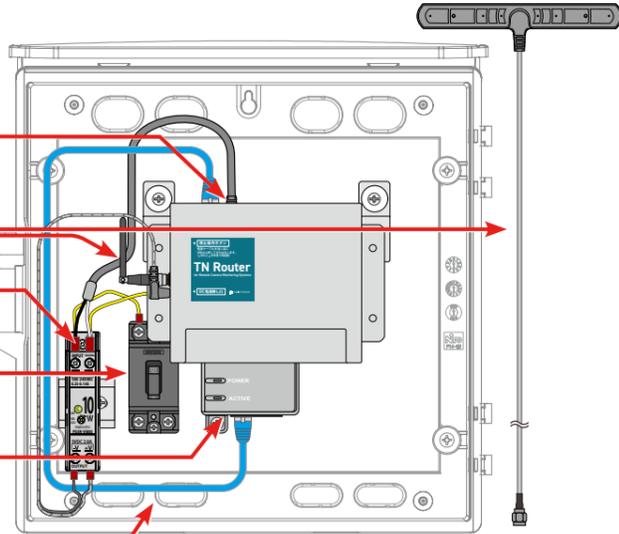
アンテナ
(メイン: GAS.8822.B.301111/TAOGLAS)
(サブ: TG.09.0113/TAOGLAS)

スイッチング電源
(PSSR-VB05/IDEC)

ブレーカ
(BL-2C 6A NN/三菱電機)

PoE インジェクター
(HPI-XG30/ハイテックインター)

LAN ケーブル（1m）
(ルータ-インジェクター間)



※カメラ接続用のLANケーブルは付属しません。
※サブアンテナはTN Routerに取り付け済みです。
※設置環境によりアンテナが異なる場合があります。

ルータボックスの主な仕様

メーカー／型式	日東工業／OPK14-33A
外寸	縦 314 mm × 横 319 mm × 深 140 mm
保護等級	IP44
使用温度範囲	-20 ~ 50℃
電源	AC100V・AC200V

◆施工に必要なもの

Webカメラセットを使用するためには以下の準備が必要です

- カメラとボックスの取り付けに必要な取付金具類、工具など
取付や据付に必要な部材は付属しておりません（穴あけ加工が必要）。またボックスに穴あけを行った場合の防水対策の部材もご用意ください。
- カメラ接続用LANケーブル（Cat5e・4対UTP/STPケーブル）
ボックス内のPoEインジェクターとカメラを繋ぐLANケーブルを必要な長さでご用意ください（最大100m）。（ケーブルの詳細はカメラ取説「3.カメラを接続する」を参照）
- ボックス内のブレーカまで引き込む電源線（AC100V・AC200V）



- ・本製品から異音、発熱、異臭などの異常が発生した場合は、直ちに「お問い合わせ先」に記載の連絡先まで連絡し、指示に従ってください。
- 異常を放置して使用し続けると、感電や漏電の危険があり、火災の原因になります。また、製品の故障や破損の原因となります。
- ・ぬれた手で盤内の電源やブレーカ、配線にさわらないでください。
- 感電の原因になります。
- ・本製品に落下や衝撃などの強い振動を与えないでください。
- ・本製品は日本国内専用です。海外では使用しないでください。
- 製品の故障や破損の原因になります。

◆使用上のご注意



- 本書はWebカメラセットの施工と取扱について説明するものです。施工後も本書をなくさないように保管し、いつでも参照できるようにしてください。
- 施工や点検は、必ず第二種電気工事士以上の資格を持つ方が行ってください。
- 本書の内容及び本ソフトウェアの内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品の不適切な使用、もしくはその他の原因により、万一損害や逸失利益が生じたり、またはその他の発生した結果につきましては一切その責任を負いかねますので、予めご了承願います。
- ルータボックス内は少なくとも1年に1回定期的に掃除することを推奨します。埃などがたまることにより、壊れる可能性が高くなります。
- ご使用にならない場合は、正しい手順（本体シールにも記載）でルータを停止させ、ボックス内、および元電源のブレーカも止めてください。
- カメラおよびルータの設定を変えないでください。通信できなくなります。
- 付属のカメラ以外使用しないでください。通信設定がされていないため使用できません。
- ルータには固有情報が書き込まれたSIMカードが挿入されています。また、そのSIMカードで使用する接続先と認証情報（APN、ユーザー名、パスワード）を設定した上で出荷しています。
- ルータに挿入されているSIMカードは貸与品です。契約終了時または回線契約の終了時にはご返却いただく必要があります。

◆医用電気機器への電波の影響を防止するための使用に関する指針



- 下記の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠したものです。
- 医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
- ・手術室、集中治療室（ICU）、冠動脈疾患監視病室（CCU）には本装置を持ち込まないでください。
- ・病棟内では、本装置を使用しないでください。
- ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本装置を使用しないでください。
- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 植込み型心臓ペースメーカ（植込み型除細動器を含む）を装着されている場合は、装着部から本装置の外部アンテナを22cm以上離して使用してください。
- ・電波により植込み型心臓ペースメーカの作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- 自宅療養など医療機関の外で、補聴器などの植込み型心臓ペースメーカ以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
- ・電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

◆設置可能な場所

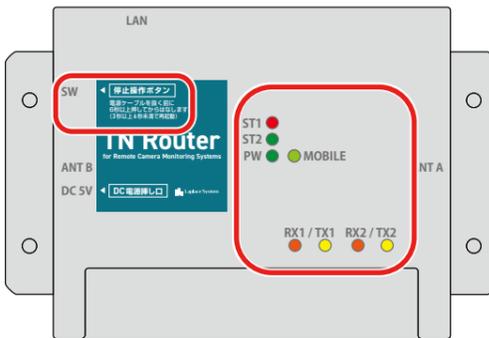
設置いただく前に以下の内容をご確認ください。

- NTT docomo のLTEエリア内の電波が安定して届く場所に設置してください。
- 直射日光が当たらないことを確認してください。
- 直接雨に濡れない場所に設置してください。

◆ルータの操作とLED表示

ルータの起動・終了（停止と電源断）、再起動の手順です。

ルータは電源を供給すると起動します（ボタン操作不要）。
使用を中断する場合は、必ず電源を切る前に「停止操作」が必要です。



停止操作

停止操作ボタンを6秒以上*長押しして、はなします。

※6秒未満でボタンをはなすと再起動します。
※ボタンを30秒以上押ししないでください。
設定が消去され、使用できなくなります。

停止処理中はST1（赤）LEDが点滅します。
その後PW（緑）LEDのみ点灯した状態が15秒以上続けば、停止状態です。

ルータ前面の各種LED表示は以下の内容を示しています。

	PW（緑）	通電時に点灯します。
	ST1（赤）	起動時や停止時の処理時に点滅します。また稼働中は電波強度に応じて、点灯、点滅、消灯します。
	ST2（緑）	ルータとサーバーの接続状態を示します。正常に接続されている場合は点灯し、異常時は点滅または消灯します。
	MOBILE（黄緑）	LTE回線に接続中は点灯、電波が弱い場合や接続できていない場合は点滅し、電波圏外の場合は消灯します。
	TX1（黄）	ルータとカメラの接続状態を示します。正常に接続されている場合は点灯し、切断時は消灯します。

カメラとルータボックスを取り付ける

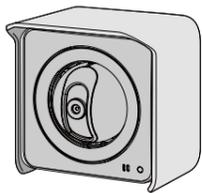
本書およびカメラ本体に付属の取扱説明書（以下、カメラ取説）をご参照いただき、カメラとルータボックスの取り付けをおこなってください。

◆カメラを取り付ける

1. カメラを取り付ける場所を確認します（⇒カメラ取説「1. 取り付け位置を確認する」）
カメラセットにはルータボックスおよびカメラ本体の標準付属品のみが含まれます。ポールに設置される場合など、設置場所に応じて必要な器具は別途ご用意ください。

2. カメラに LAN ケーブルを接続します（⇒カメラ取説「3. カメラを接続する」）（⇒①）
カメラとルータをつなぐ LAN ケーブルの一方をカメラ背面の LAN ポートに接続します。カメラの電源はルータボックスの PoE インジェクターから LAN ケーブルで供給するため、DC12V 電源接続端子は不要です。

★カメラ本体の設定は不要です
カメラ本体の設定は出荷時に行われているため、お客様での設定は不要です。初期化したり設定変更しないでください。正しく通信できなくなります。

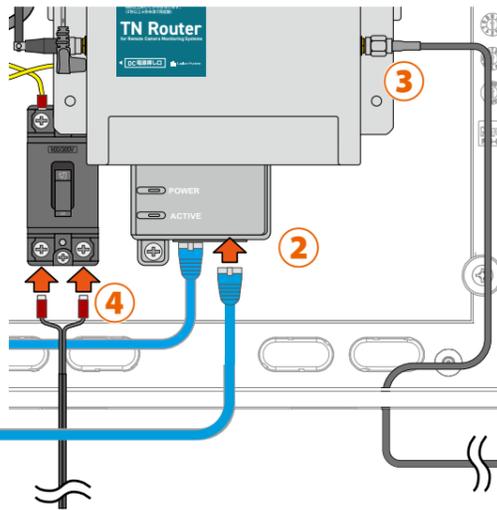


3. カメラを設置します（⇒カメラ付属取説「5. カメラを設置する」）
LAN ケーブルを接続した状態のカメラを、任意の場所に設置してください。

◆ルータボックスを取り付ける

1. ボックスの取り付け前に配線用の穴あけをします

外部からの電源引き込み用、カメラとルータ間の LAN ケーブル用の穴をあけます。アンテナをボックス外に設置する場合はアンテナケーブル用の穴も必要です。
※加工と取り付けについては同梱のプラボックス取扱説明書をご参照ください。



2. PoE インジェクターに LAN ケーブルを接続します（⇒②）
一方がカメラに接続された LAN ケーブルを PoE インジェクターの POE 側に接続します。

3. アンテナを接続します（⇒③）
メインアンテナをルータ下側のアンテナ端子に接続します。
※アンテナは直接雨がかかる場所には設置しないでください。
※サブアンテナは上側の端子に取り付け済みです。

4. ボックス内に電源線を引き込み、ブレーカに接続します（⇒④）
上位の電源およびボックス内のブレーカが「切」になっていることを確認してから電源線を引き込み、ブレーカに接続します。
全ての接続完了後、ブレーカを「入」にして電源を供給します。



◆取り付け後、正常に動作していることを確認する

電源を供給すると起動処理が始まり、数分後にルータの LED が「正常な状態」であることを確認します

【正常な状態】

MOBILE LED (黄緑)	点灯	ST2 LED (緑)	点灯
ST1 LED (赤)	消灯	TX1 LED (黄)	点灯

※その他の LED：PW は常に点灯、RX1,RX2,TX2 は常に消灯

MOBILE LED と ST1 LED は電波強度に応じて LED の光り方が変わります。安定した通信を行うためには「正常な状態」である必要があります。

正常な状態を示さない LED がある場合は「カメラ画像が表示されない場合」をご参照の上、正常な状態を示すようアンテナの位置などを調整してください。

電波の状態	ネットワーク接続中		ネットワーク通信不可	
	強	弱	電波圏内	電波圏外
MOBILE LED (黄緑)	点灯	点滅	点滅	消灯
ST1 LED (赤)	消灯	点滅	点滅 または 消灯	消灯

カメラの画像を見る

カメラ画像は L・eye 監視画面にログインすることで、ご覧いただけます。別途、お届けしているログイン情報、カメラ認証情報をご用意ください。

1. L・eye 監視画面にログインします

ログイン情報に記載された一括監視画面 URL にアクセスし、ログイン画面に ID とパスワードを入力します。



L・eye 監視画面のログイン画面

対応 Web ブラウザ：

Google Chrome/ Mozilla Firefox (いずれも最新版)
(スマートフォン・タブレットの表示には対応していません。)

※ Google Chrome は、リビジョンによっては表示されないことを確認しています。表示されない場合は、Mozilla Firefox をご利用ください。

※ Web カメラとの通信は特定のポートを利用します。ポートを指定してのインターネットへの接続が問題ないか、システム管理者様にご確認ください。

※その他動作環境の詳細は弊社 HP 掲載の『Web カメラセット 機器仕様書』をご参照ください。

2. 一括監視画面の Webカメラ ボタンをクリックします

カメラ毎にユーザー名とパスワードの入力を求められます。カメラ認証情報に記載されているユーザー名とパスワード情報を入力します。



カメラのログイン画面 (Google Chrome)

※ブラウザのセキュリティ設定により、ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されない場合があります。「カメラ画像が表示されない場合」をご参照の上、表示を許可する操作を行ってください。

3. カメラ画像が表示されます

カメラ画像は実際に撮影されてから数秒～数十秒で表示されます。

【カメラのコントローラ】

ボタン：
カメラの向きを矢印の方向に変えます
(パン：-47.5°～47.5°/チルト：-45°～10°)

ボタン：
ズームイン/アウトできます
(ズーム：2倍、デジタルズーム：8倍)



※一時的な通信の乱れなどにより、表示中のカメラ画像の更新が停止する場合があります。カメラ画像の更新が停止していた場合は、ブラウザ操作でページの再読み込みをお試しください。

カメラ画像が表示されない場合

カメラ画像が表示されない場合、以下の内容についてご確認ください

□ ブラウザのセキュリティ設定により表示がブロックされている可能性があります
以下の操作により、表示を許可する操作をおこなってください。
※ 2020年2月時点の対応方法です。ブラウザのアップデートにより変更になる可能性があります。

Google Chrome の場合：

- 画面上部のアドレスバーの左端に表示されるアイコンをクリックします。
- ダイアログ画面の「サイトの設定」をクリックします。
- プライバシーセキュリティ>安全でないコンテンツのプルダウンをクリックして「許可」を選択し、L・eye 監視画面を再読み込みします。



Mozilla Firefox の場合：

- 画面上部のアドレスバーの左端に表示されるアイコンをクリックします。ダイアログ画面で「>」をクリックし、「このセッションのみ保護を無効にする」をクリックします。



上記確認後も表示されない場合、正常な通信ができていない可能性があります

□ ルータの LED 状態が「正常な状態」かどうか確認してください

MOBILE LED、ST1LED が正常な状態でない場合：

電波強度が十分でない可能性があります。アンテナがしっかり挿さっているか、また設置位置を調整するなどして、正常な状態になるよう調整してください。

ST2 LED が正常な状態でない場合：

ルータとサーバーとの通信に異常が発生している可能性があります。電波強度が十分でない場合に発生することがありますので、上記の操作を行ってください。

TX1 LED が正常な状態でない場合：

ルータとカメラとの通信に異常が発生している可能性があります。LAN ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。

機器の再起動により改善する場合がありますので、必要に応じて行ってください。

また、通信の安定のために毎日 23:50 にルータの再起動を行っており、そのタイミングで画面表示をしているとカメラ画像が更新されません。ページの再読み込みを行ってください。

上記確認後も表示されない場合、ラプラス・システムまでお問い合わせください
カメラ本体のみの故障が疑われる場合も内部設定が必要なため、お客様自身で交換していただくことはできません。

お問い合わせ先 株式会社ラプラス・システム

お電話でのお問い合わせ TEL：075-634-8073

お問い合わせはコールセンターへ。

HP からのお問い合わせ <https://www.lapsys.co.jp/> お問い合わせフォームをご利用ください。